

令和5年度 第3回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和5年6月22日（木）13:30～15:10 水戸市役所5階 会議室501
参加者	<p>団体：いばらきエコの会，茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ，NPO法人ちいきの学校，公益社団法人いばらき被害者支援センター，子育て支援ビ・リーフ，にこにこ食堂，水戸市環境保全会議，一般社団法人大学女性協会茨城支部，聴覚障がい者就労支援施設工房 ふくろう，茨城県ユニセフ協会，水戸ユネスコ協会，水戸こどもの劇場，茨城大学チームこみフェス</p> <p>水戸市：白石，入野，橋崎，松川（事務局）</p>
内容 (要旨)	<p>各分科会からの報告</p> <p>・メインコート分科会</p> <p>前回の「第11回こみっとフェスティバル2023」では，1日あたり11団体が出展したが，今年度はさらに増やせないか検討した。パネルを設置しない，1テーブルを2団体で使用する，物販・体験コーナーの机を2台から1台に削減することなどについて，引き続き検討していく。</p> <p>・活動発表分科会</p> <p>ステージはスクリーンの前に設置し，観客席の椅子は15脚程度をステージの正面に設置する。椅子の後方はブースやパネルを設置しないことで人流を促したい。発表の音量と人数については，近隣店舗に迷惑をかけない程度とする。発表時間は団体に応じて15分程度とする。</p> <p>・広報分科会</p> <p>小・中学生や保護者連れを対象とし，シンプルで可愛いデザインを目指す。色は昨年同様パステルピンクを採用し，こみっとフェスティバルのコンセプトカラーとして安心感を持たせるようにしたい。日時の表記は西暦で統一する。表紙における写真は不公平となることから使用しない。</p> <p>(1) 「第12回こみっとフェスティバル2024」募集要項(案)について</p> <p>意見，質疑応答については，次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用するテーブル・パネルのサイズや近隣店舗に迷惑とならない程度の目安について，表記していただくと出展のイメージが付きやすいと考える。 ・市民活動・相談ブースと物販・体験ブースについては重複しての申込は不可としているが，重複しての申込はいくつまで可能であるか。 <p>→表記については，今後検討していく。</p> <p>(2) 茨城大学チームこみフェスによる企画プレゼン</p> <p>案のとおり，承認された。</p> <p>意見，質疑応答については，次のとおりである。</p> <p>【新ふれフェス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体として高校生や大学生の若い世代と交流できることは大変ありがたい。 ・ふれフェスは昨年度初開催の新しいイベントであるため，企画のネーミングに「新」は不要と考える。 <p>【絵本で創作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者連れの関心を高めることができる企画である。こみっとフェスティバル当日に閲覧できるようにしていただきたい。 <p>→スペースを確保することができれば，展示させていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成した絵本を市民活動団体が評価することは難しく感じる。

→評価は採点式ではなく，感想を伝えていただきたい。

【音楽で世代間交流～子どもと大学生で紡ぐハーモニー～】

・茨城大学の学生にこみっとフェスティバルを是非盛り上げていただきたい。どのようなサークルに出演の依頼をする構想であるか。

→音楽系のサークルを想定していたが，会場の音量の制限があるため，今後検討することとしたい。

【QRコード&チャートを使って私に合った団体を見つけよう】

・質問項目はどのように作成するのか。

→チームこみフェスが市民活動団体の活動内容を調査し，質問項目を作成する方針である。

・性格に合った団体を見つけることができることは面白い。さらに協議を重ねて，是非成功させていただきたい。

以上